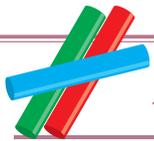




街の中で  
鈴木 市男 (昭和32年卒)



## 巻頭リレーエッセイ

### 自ら機会を作り出し、機会によって自らを変えよ

リクルート創業者、江副浩正の言葉である。

新卒から3年で脱サラ。起業初年度の売上は雀の涙。2期目は1億円を超える。順風満帆と思いきや、3期目でコロナウイルスの影響下へ。たった1ヶ月で、売上が90%も減少するという信じられない状況に、汗が止まらなかった。

「このままだと、会社が潰れる。」

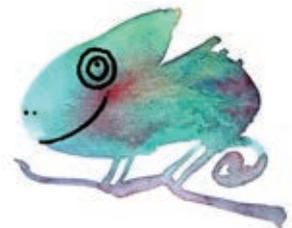
外部影響のせいにして、事業を放棄しても良いのであろうか。何か。この状況での事業機会とは何だろうか。

…あの時から、2年が経とうとしている。コロナ禍で、2名の小樽商大卒の後輩と再会し、現在はウチの社員だ。新規事業が成功し、黒字継続ができたのである。

苦しくても、必ず道がある。そう思えるのは、江副さんの言葉のおかげである。

「自ら機会を作り出し、機会によって自らを変えよ。」

藤田 龍之介  
(平成26年卒)



# 新年明けまして おめでとうございます

緑丘会札幌支部  
支部長

平塚 彰  
(昭和57年卒)



令和4年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。札幌支部会員の皆様におかれましては、コロナ禍において通常とは異なる静かな年末年始をお迎えになられたことと推察いたします。また日頃より緑丘会札幌支部の活動に対し、一方ならぬご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年7月に札幌支部長を拝命いたしました57年卒の平塚彰と申します。前任の山田支部長は6年間の長きにわたり、札幌支部活性化のための諸改革を率先して主導され、また昨年は110周年記念募金活動を先頭に立って推進してくださいました。札幌支部の組織・体制の再構築、すなわち意思決定機関としての常任役員会、常任幹事会体制への移行、並びに会務執行機関として6つの部会からなる支部運営委員会の組織化等々、現札幌支部組織・体制の骨格は、前山田支部長なくしては実現しえなかった大きな功績と言えます。

さて昨年7月よりスタートしました新役員体制も、収束の見えないコロナ禍において、厳しい中での船出となりました。この逆境を新役員一丸となって乗り越え、新たな緑丘会札幌支部を創り上げるための諸施策を推進してまいります。

卒業後の知名度の高さから生まれる自信や誇り、学生時代の友人や教員との豊かな人間関係を醸成するための取組み。また在学生の頃に手厚い支援を受けた卒業生が、緑丘会組織の更なる強化を目指して奮闘する正のサイクルの形成などが大きな柱となります。そのためには、卒業後ではなく在学中に緑丘会の存在を認識して頂き、若手卒業生のコミュニティ強化を図っていくことの必要性を強く感じています。

母校小樽商科大学の最大の特徴は、小規模な大学であるが故に様々な垣根を越えて友人同士、そして何より先輩と後輩の結びつきが非常に強いことです。また多くの同窓生は卒業して新たな生活が始まっても、第二の故郷である北海道・小樽に対する想いはとても強いと感じています。緑丘会札幌支部が皆さんのネットワークをより強固に、また母校への想いを具現化する手段となることを強く願っています。

札幌支部会員の皆様のご健勝と令和4年が素晴らしい年となりますよう祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。



# 飛躍の年に

小樽商科大学長  
穴 沢 眞



新年あけましておめでとうございます。本年が皆様にとって幸多い年となることを心よりお祈り申し上げます。また、コロナ禍が収束し、すこしずつでもこれまでの日常が戻ることを祈念致します。

さて2022年4月にいよいよ本学と帯広畜産大学、北見工業大学とが経営統合し、国立大学法人北海道国立大学機構が創設されます。理事長候補者も決定し、北海道における実学の知の拠点としてこれまでにないユニークな教育、研究、地域貢献を進めていきたいと思っております。

新法人のミッションは北海道経済・産業の発展と国際社会の繁栄等に貢献するため教育研究機能を強化し、国民の要請に応えるとともに我が国の高等教育及び学術研究の水準向上を図ることです。

近年、大学教育においても文理融合が叫ばれています。三大学の経営統合により本格的な文理融合教育を進めることができます。すでに試行的に文理融合科目を相互に提供しており、本学は社会科学入門などの科目を配信しています。一方で二大学からは農学とテクノロジー、情報科学概論などの科目が配信されています。これらは1・2年生を対象とした科目ですが、3・4年生向けの副専攻型プログラムも準備が進んでいます。今後、三大学共通の教育については教育イノベーションセンターにおいてさらに議論を進め、より充実した教育プログラムを作り上げる予定です。

今度の日本経済の将来を見据えたりカレント教育も重要性を増すでしょう。ビジネススクール(アントレプレナー専攻専門職大学院)のみならず、学部レベルでも社会人向けの再教育が必要となります。社会人のスキルの再開発であり、夜間主コースなども活用しながら進める必要があります。また、本学がこれまで進めてきたグローバル人材の育成は引き続き、教育の中心であり続けます。

三大学による研究についてもオープンイノベーションセンターを中心に進められています。各大学の持つ研究のリソースをデータベース化し、各大学がその得意分野をいかし、さらに三大学の特徴を有機的に結合することにより、これまでの単独の研究とは異なるより広範で学際的な研究が可能となります。異なる視点を寄せ合うことにより新しいアイデアが生まれて行きます。これも経営統合の大きな利点です。現時点では本学は主に観光の分野を担当し、帯広畜産大学はAI/IoTスマート農畜産業、北見工業大学は防災の分野を担います。

地域貢献も重要な活動です。教育、研究と並び国立大学に強く求められています。三大学が協力して進める地域貢献については今後、研究面での協力とともに進めることとなりますが、自治体との協力を強化しながら進めたいと思っております。

人口減少や地域経済の疲弊など北海道経済は多くの課題を抱えています。これまで以上に道内の国立大学が協力し、北海道経済の活性化に貢献しなければなりません。そのためにも教育、研究、地域貢献において新法人が担うべきものは大きいといえます。

—活躍する緑丘人—

## 岩内町から「伝統の漁師めし」で 全国区の地方創生事例を目指す

櫛田 泉  
(平成20年商学部卒、  
平成26年OBS修了)



今、この原稿を首都圏出張の合間に執筆をしている。私が岩内町においてブランド展開をしている地域ブランド茶漬け「伝統の漁師めし・岩内鯉和次郎」を全国区展開に向けての仕込みをするのに向けて栃木県の岩下食品さん、静岡県のおもてなしキャンプ場さん、そしてまた別件で東洋経済新報社さんを訪問してきたところだ。

岩下食品さんは同社が運営する「岩下の新生姜ミュージアム」が栃木県話題の珍スポットとなり全国的に大きな注目を浴びており、静岡県のおもてなしキャンプ場さんもアニメとドラマ『ゆるキャン△』の聖地となり首都圏屈指の集客力を誇るキャンプ場で、岩内町の「伝統の漁師めし」とのコラボ企画の提案をしていくことができた。

私の母方の家系は、岩内町で明治30年ころより鮮魚卸を営んでいる家系であり、後継者がいないことから東京より岩内町へと戻って来ることとなった。その際に、岩内商工会議所の方から岩内町が目玉になるようなブランド商品を作ることができないかという提案を受け、地元の漁師の家庭で食べられていたお茶漬けを商品化してブランド化することを目指すことになった。商品名は「伝統の漁師めし・岩内鯉和次郎」として明治時代の岩内町に実在した漁師の名前から取ることにした。

しかし、実際に商品化に着手すると一般常識では考えられないような地方創生のリアルに直面することになった。当初、商品を地元のN水産に委託して生産をする予定であったが、ここの社長があまりにも不誠実な人間で約束通りの納期や商品仕様を守ってくれない、北海道新聞の取材が入った際には「自分の話したことが記事に書かれていない」と大激怒して収拾がつかなくなるなど当初はなかなか大変な思

いをしたが、現在では信頼の出来る工場とも提携することが出来ることとなり、この10月には札幌通運のクラブゲッツさんと提携をして「伝統の漁師めし」の和次郎氏ゆかりの地を巡るバスツアーも実現させることが出来た。

現在は、「伝統の漁師めし」を如何に全国に向けて浸透を図っていくことが課題であり、各地の話題となっている企業やスポットとのコラボ実績を増やしていくことで、商品の知名度を上げ販売数を伸ばしていきたいところである。また、週刊東洋経済や会社四季報などを発行している東洋経済新報社さんのほうでもライター活動をやらせていただけることになり先日、第一弾の原稿を提出してきたところなので、こうした活動もブランド力の強化に結び付けていきたいところである。

「伝統の漁師めし・岩内鯉和次郎」は、ブランド力という面ではまだまだこれからの商品ではあるが、今後の全国展開に向けて引き続き粘り強い取り組みを進めていきたい。



# 小樽商科大学創立110周年記念募金と 記念行事のご報告

公益財団法人 小樽商科大学後援会  
常務理事・事務局長  
古川 哲朗  
(昭和48年卒)

## 110周年記念募金

2019年3月からスタートした「小樽商科大学創立110周年記念募金」は、募金締切の2022年3月を待たずに、目標金額の1億1,500万円を超える1億2,660万円(11月8日時点)に達しました。皆様のご支援に対しまして、この場をお借りし心よりお礼申し上げます。誠にありがとうございました。この募金には、「コロナ禍に伴う学生支援」として1,500万円を学生に急遽支援するという目的が2020年6月に加わり、コロナ対応として既に実施しております。

頂いた募金は、学生の課外活動施設の整備、器具・備品の購入、全国大会へ出場するサークルへの遠征費支援、学生の国際交流支援事業等に使われる予定です。大学でのサークル活動は、学生間の絆を深め、生涯の友を得るなどの場でもあります。コロナ禍で学生のサークル離れが危惧されており、この支援により、課外活動や国際交流活動がいつそう活発となることを期待しています。

## 創立記念行事

大学の創立記念式典は当初2021年7月7日の予定でしたが、コロナの感染状況悪化のため実施時期を遅らせ、10月15日に参加人数を絞って執り行いました。場所も当初予定していたホテルから学内の教室に変更いたしました。来賓の方々からご挨拶を頂いた後、大学がこれから新たに取るユニバーサル・ユニバーシティ構想が紹介されました。詳細は大学のホームページをどうぞご覧ください。

記念行事として2つ記念シンポジウムを行いました。シンポジウムの1つ目は、7月16日の「ICTが北海道を日本の先端地域に変える」です。大学・日経新聞・緑丘会共催で、学生が北海道等の課題解決に貢献する人材になってほしいとの願いのもと、学生向けに学内で開かれました。ダイキン十河社長(昭和48年卒)に基調講演をしていただき、その後4つのセッションに分かれて議論を深めました。このシンポジウムは日経新聞が2回告知広告をし、その内容は8月25日の日経朝刊に広告記事として掲載されました。

2つ目は、10月15日の「新たな価値創造～北海道の未来へつなぐ挑戦」です。大学・北海道新聞・緑丘会共催で、札幌の道新ホールにて一般の方に向けて開かれました。3大学の統合を見据え、大学の役割や人材の価値について考えることを狙いとしたものです。石屋製菓石水社長(OBS平成25年修了)の基調講演に続いて、3大学のOBを含む5名のパネラーに見解を発表していただき、その後活発な議論となりました。10月26日の北海道新聞朝刊に内容が掲載されました。記事をご覧になった方も多いのではないのでしょうか。

また併せて、商大110周年の感謝の垂れ幕(写真参照)を都通りに9月末から12月末まで掲示しており、小樽の方々に感謝の気持ちを伝えています。

これからも大学の発展のため、色々な行事、活動を行っていく予定です。引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。



10月15日のシンポジウム



天野友嗣氏(昭和52年卒)撮影

## 新役員紹介



副支部長  
角田 国孝 (昭和 54 年卒)

副支部長の角田です。札幌支部とのご縁は、50歳代半ば転勤族から解放され札幌に戻ってきてからのお付き合いです。総務委員長・幹事長・副支部長として10年以上緑丘会活動に携わっています。コロナ禍・開学110周年・3大学統合と大変な時ですが、会員増強（口座振替推進）と緑丘戦没者慰霊祭の参加者増強（コロナ後）に微力ながら尽力したいと思いますので、よろしくお願い致します。



副支部長  
吉田 幸弘 (昭和 57 年卒)

前期に引き続き緑丘会札幌支部の副支部長を務めさせて頂くことになりました。2020年の2月に何とか新年交礼会を開催して以降、定時総会を含め、支部活動は、小規模の会議以外は悉く中止、凍結という状況が続いております。秋には希望する国民全員へのワクチン接種が終わるとの見通しだそうですので、冬以降の諸部会の活動、新年交礼会等の支部イベントが正常化されてゆくものと期待しております。多くの卒業生にとって魅力的な札幌支部、緑丘卒業生であることを誇りとして参加出来る札幌支部とすべく、世代変りした新執行部の知恵を集約し改革改善を重ね、さらに発展させて参りたいと思います。今後とも、ご指導、ご教示の程よろしくお願い申し上げます。



副支部長  
福井 慎二 (昭和 55 年卒)

2018年から副支部長として札幌支部に関わり、この一年はコロナ禍で活動が大いに制約されましたが、様々な課題と共に未来への希望も感じています。最大の課題は持続可能な組織なのかということ。緑丘会に限らず大学同窓会の高齢化は著しく、若い世代とどう連携するか、また多様性をどう担保するのかが悩ましい問題です。今回の改選で役員が大幅に若返り女性の数も増えましたが、まだまだ不足と感じます。強烈的な愛校心のコアな人たちだけの集団になってしまうのは新たに参加したくとも腰が引けてしまうのは想像に難くなく、組織は硬直し縮小に向かうだけです。さらに垣根を低くして誰でも仲間に加わるような工夫が必要です。これまでの趣味・スポーツ・家族にも及ぶ様々な取り組みのトライ＆エラーの中に、未来に続く同窓会の有り様のヒントがあると信じます。多様な志向の広い世代の同窓生が、ニューノーマル時代に、「緑丘人」という唯一の接点を通じて広く柔軟に繋がる場をどう作るか、新しい支部長の下で、明るく楽しく元気よく知恵を絞って行きます。



副支部長  
福井 郁子 (昭和 57 年卒)

新しい副支部長も加わり今年度の緑丘会札幌支部の新体制での活動がはじまりました。特に新たに参加いただいた5名の副支部長は、平成卒中心・女性も2名と多様性の時代にふさわしい方々です。どんどん新しい意見を出して、緑丘会札幌支部が母校・同窓生の活動を支援できるよう変革していただきたいと思います。新しい緑丘会札幌支部は、「自分が思っていることを素直に言える」・新しいアイデアに「それいいネ!」と言える場でありたいと思います。新しい種をたくさん蒔いて、新たな芽を育てていきましょう!その中に未来への希望が見えてくると信じています。私も微力ながらそのお手伝いをさせていただきたいと思います。会員の皆様の引き続きのご支援、よろしくお願いいたします。



副支部長 (新)  
昆野 照美 (昭和 62 年卒)

この度このような重要なお仕事を手伝わさせていただくこととなり、身の引き締まる思いです。私自身の生活は、札幌市立大学の修士課程を2019年に修了し、現在再び社会人大学院生で北海道大学の心理学講座の博士後期課程に在学しております。以前も一時期札幌支部の活動を手伝わさせていただいたことがありましたが、一度大学生生活が忙しくなるため、やめた経緯があります。今回も事情は同様なのですが、何より、札幌支部の役員の皆様、事務局の皆様、札幌支部の会員の方々がとても素敵な方々ばかりなので、思い切ってお手伝いすることにしました。博士取得後であればもっと小回りのきくお手伝いが可能かと思っておりますので、その時までぜひお待ちください。札幌支部の行事には着物で参加することが多いので、会員の方もぜひ気軽に声をかけてください。どうぞよろしくお願いいたします。



副支部長 (新)  
八十島 忍 (平成5年卒)

平成21年の年次大会に団服で胡蝶の舞と若人逍遙の歌を披露、同24年に当番幹事の方から新年交礼会への参加を募ってと頼まれ、300人以上へ声を掛けました。参加は10人足らずでしたが「楽しかった」の言葉で火が点き、この気持ちを多くの方と共有したいと周知する人を増やす一方で、年次大会と新年交礼会後の二次会、暑気払い、BBQ、クリスマス会、ビジネス交流会の行事や、総務、広報、イベント部会に関わり若人逍遙券や名刺サイズ広告を提案、平成28年に私の代が当番幹事の時には、400人の新年交礼会参加者のうち平成卒が半分以上を占めるまでになりました。参加した方が楽しそうな様子を見て、がむしゃらに活動してきて良かったと思いました。コロナの影響により今後は大勢が一堂に会することが困難ですが、「商大に入学し、同窓会活動に関わって良かった」と1人でも多く思ってもらえるよう、試行錯誤を繰り返しつつ走り続けたいと思っています。



副支部長 (新)  
三宅 英彦 (平成6年卒)

この度、緑丘会札幌支部副支部長を新たに拝命いたしました、平成6年卒業の三宅英彦と申します。緑丘会の活動への関りは、支部の集まりに徐々に参加するようになってから10年程経過したように思います。新年交礼会や総会などの公式行事から、クリスマス会ではサンタ役として参加し、総務委員、募金委員、緑丘ランナーズの活動など思えば様々な活動に参加するようになりました。何れの活動も楽しく参加させて頂き、様々な方とお会いする機会が出来ました。今後も気負うことなく、楽しく使命を全うしていきたいと思っています。よろしくお願い致します。



副支部長 (新)  
歌原 邦芳 (平成7年卒)

平成7年卒の歌原 邦芳です。コロナウィルスの影響で大変な中を皆様お越しのことと思います。こんな時だからこそ緑丘のネットワークは灯台のような役割を果たしてくれるのではないのでしょうか。母校が一人ひとりの母港であるような緑丘会を目指し微力ではありますが精一杯務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。



副支部長 (新)  
山谷智恵子 (平成9年卒)

このたび、緑丘会札幌支部の副支部長を仰せつかりました山谷智恵子と申します。卒業後、いろいろなところで小樽商大の先輩にお会いして、大変温かく接していただきました。「小樽商大に入って、よかった！」心からそう思っていますし、後輩たちもそうあって欲しいと思います。微力ではありますが、先輩各位ならびに事務局の皆様のご助言、ご協力をいただきながら、副支部長を努めさせていただければと思います。どうぞよろしくお願申し上げます。



事務局長 (新)  
千坂 直人 (昭和57年卒)

この度緑丘会札幌支部事務局長を仰せつかりました。私は昭和57年に商大を卒業しました。その後銀行員や商社員を経験してきましたが、令和2年3月には商大の大学院のアントレプレナーシップ専攻を修了しました。人生で2回も商大にお世話になり、母校を愛する卒業生の一人であります。商大を卒業後、この学校の良さを折りにつけ感じてきました。卒業生は人懐っこい人が多いこと、後輩にやさしい先輩が多いこと、同窓生間の仲が良いこと、など色々とその良さを経験致しました。この度の就任は大先輩の上田前局長の後任であり身が引き締まる思いであります。今後は商大同窓会及び母校の発展のために微力を尽くしてまいりたいと思っております。皆さまのご指導ご鞭撻を何卒よろしくお願申し上げます。

会員の皆様とともに、未来に続く  
同窓会を目指します。  
どうぞよろしくお願いたします。



# 2021年度のMBA会の活動について (続報)

須川 正 啓

(平成18年商学部卒、平成26年OBS修了)

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、昨年度(2020年度)については「1年間の活動休止」、今年度(2021年度)についてはオンラインを中心に、一部活動を再開することとしております。第16回定時総会は、オンラインで実施いたしました。

対面でのイベント等の実施も視野に入れておりましたが、皆様もご承知の通り、今年度に入ってから感染力のより強い「デルタ株」への変異等により日本でも感染者数が激増し、緊急事態宣言も長期間継続されたため、大変厳しい状況になりました。

11月に入り感染者数が落ち着いてまいりましたので、

再び役員会を開催し、今年度の活動、そして次年度に向けて、議論を行なっているところでございます。

## ●第16回定時総会で決定した今年度(2021年度)の活動予定

第16回 定時総会	5月24日	オンラインで開催
MBA交流企画	下半期	オンラインで開催予定

※予定変更の可能性がございます

修了生の数は400名を超え、OBS創立20周年も近づいてきております。MBA会がさらに大きなステージへと発展していくためには、今後の活動及び会費徴収等につきまして、引き続き皆様のご協力が不可欠です。どうぞよろしくお願いいたします。

## 令和3年度 エバーグリーン講座 日程

	講演月日	講師氏名	卒年	講演テーマ	現職等
1	9月29日	緑丘会： 永井事務局長 実行委員会： 小椋委員長 担当教員： 大津 晶		緑丘会とエバーグリーン講座について	
2	10月6日	梶川 圭太 石川 瑞生 江野 秀一	H27 H29 H30	SDGs/ESG 【ZOOM講義】	梶川:三菱地所 石川:経済産業省 江野:電通
3	10月13日	小高 咲		卒業50周年(昭和46年卒)記念講演 「コロナ禍と北海道経済」	株式会社北海道二十一世紀総合研究所 副社長(前日銀札幌支店長)
4	10月20日	山崎加容子	H18	転勤族を選択した女性の変遷～ピンチをチャンスにした起業から現在まで～	INSCAPE代表(インテリア企画・販売)
5	10月27日	鈴木宏一郎	H13 院	北海道における観光の重要性とその仕事のやりがい	株式会社北海道宝島旅行社 代表取締役社長
6	11月10日	高山 博貴	H19	一危機と変化を成長機会として捉えるー グローバル×デジタル×コロナがもたらす新しい働き方と労働観 【ZOOM講義】	JT international SA. (スイス在住)
7	11月17日	生巢 俊之	H1	日本における水産業の現状	日本水産株式会社 仙台支社 食材営業課
8	11月24日	田中真由美	H5	日米の損害保険業界とCPCU取得～迷いと後悔から学んだ"よい選択"のために必要なこと～	株式会社甲南保険センター 取締役
9	12月1日	渡辺 央晃	H10	商社でのキャリアー知力は身を助ける	伊藤忠商事株式会社(ファミリーマート出向中)
10	12月8日	五十嵐 誠	H23 OBS	多様性社会におけるキャリア形成 ～OBSで激変した我が人生～	緑丘総合研究所 代表
11	12月15日	越膳 恵子	H2	私たちはどう生き、どう働くか ～社会保険労務士の視点で皆さんに贈る「道を切り拓くヒント」～	越膳恵子社会保険労務士事務所 代表 特定社会保険労務士
12	12月22日	遠藤 修一	S53	地域の挑戦と信用金庫	大地みらい信用金庫 理事長
13	1月12日	本間 明子	H7	技を磨き、感性を研ぎ澄ます ～ 根底にあるもの ～ (仮)	アイ・タップ株式会社 代表取締役
14	1月19日	藪下 裕己	S57	電気事業の今～カーボンニュートラルの実現に向けて	北海道電力ネットワーク株式会社 取締役社長
15	1月26日	高橋 悠起	H24	証券業の役割と20代までに身に付けたい金融リテラシー	野村證券株式会社 渋谷支店ウェルスパートナー課

## オンラインセミナー報告

札幌支部副支部長 八十島 忍  
(平成5年卒)

前号でご案内の通り、後輩からの相談をきっかけに「等身大の商大卒業生の今」を語る場としてオンラインセミナーを企画開催する運びとなりました。運営は私と三宅英彦副支部長(平成6年卒)が中心となり、試行錯誤しながらも2021年は2度行うことができました。

第1回は、8月21日(土)の14時、20名が参加、講師は応援団と弓道部の後輩である小野寺真哉君(平成30年卒、林ゼミ、札幌開成高校卒)。冒頭30分は小野寺君が就職してから得た損害保険についての知識を、自身の思いがけない体験を折り混ぜながら講義しました。後半の60分を参加者から事前にいただいた質問や講義を聞いての意見交換に充てました。参加者の半数の9名のうち、先輩からは業界に対する提言、後輩からは素朴な保険に関する質問があり、それに対して講師から丁寧な回答があり、今後の交流、緑丘の輪が広がったと感じる場となりました。

第2回は、11月20日(土)の同時刻、一部対面のハイ

ブリッド式で28名が参加。滝谷真紀人君(平成29年卒、大津ゼミ、市立函館高校卒)が講師を務め、Web業界へ転職した経験から、「ネット広告、マス広告運用から考えるマーケティング業務」と題し、マーケティングとは何か、広告という手段の活用について講義してもらいました。事前にいただいた質問に対する説明で前半を終え、後半の意見交換では、会場からの質問や現役の学生の参加もあり、小樽のホームセンターの売上げをアップさせるための手法は?との講師からの問いかけに対し、より突っ込んだ活発な意見が飛び交いました。

第3回は、この日会場で参加した榎田泉さん(平成20年卒)を講師に迎え、2022年2月26日(土)14時から行います。今後も皆様のご意見を伺いながら、様々な業種で奮闘している札幌支部の若手OBOGの声を届け、交流したいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



第1回 講師を囲んで



第2回 講師の滝谷君



第2回 会場の様子

## 第1回 商大演芸の会

「同窓の方の笑顔となる場を作りたい」との思いから、住出尊史君(平成5年卒)、酒井秀和君(平成9年卒)とともに演芸の会を企画し、2021年10月30日に実施しました。下斗米寛泰先輩(昭和45年卒)、大坂則幸君(平成9年卒)にもご協力いただき、会場は定員18人の同窓の笑顔で溢れました。今後も定期的に続けていきたいと思っております。当日の様子は支部のホームページから動画で観ることができます。

(代表 八十島 忍)



## 仲間と一緒にだからこそ。

長谷川 千 尋

(平成15年卒 緑丘RUNNERS管理人)

緑丘ランナーズは会員数57名(令和3年11月現在)、マスクやBuffをつけてコロナ禍でも新北海道スタイルで唯一活動を継続しているランニングチームです。同窓の仲間とともに、あたたかな繋がり心地よい風を感じる時間を定期的で開催しています。

「皆と一緒にじゃなければここまで走れなかった」参加された皆さんからよく聞く言葉です。はじめて走るという方も無理なく参加できるよう、体力や体調にあわせて距離を選べる設計にしています。この夏は「大雪山山麓練習会～リトリートキャンプ」を実施しました。大雪山のガーデンでのピクニックランチ～窯焼きピザ作りからのスタート。ご希望にあわせ『銀河流星の滝コースランチチーム』と『大雪山眺望満喫チーム』に分か

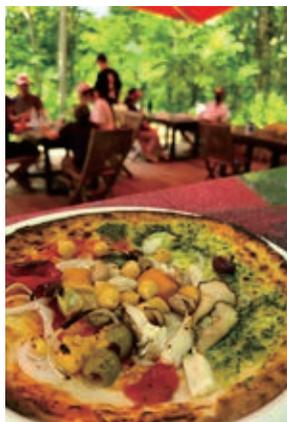
れてのひととき。夕刻からは全員集合で地元食材を味わうBBQ。翌日は朝ヨガにはじまり、お野菜の収穫、緑丘蔵、日本一の上川ラーメン等、盛りだくさんな練習会でした。大自然の中、満天の星空の下、大切な仲間とともに炎を見つめて語り合うひととき。深呼吸しながら見上げた青い空が今もまだ目に焼き付いています。オープンエアーで安心してご参加いただける企画を今後も計画中です。

「ラン・風呂・ビア! (走って、汗を流して、乾杯)」を合言葉に個々のペースに合わせ参加できる輪です。ワクワクしながら健康維持されたい方はぜひご連絡ください。

### 夏の練習会



大雪山山麓リトリートキャンプ



心身に優しい  
リトリートランチ



語り合う時間

## 2021年支部総会のご報告

日頃より支部活動にご協力いただき、ありがとうございます。

書面での開催となりました2021年支部総会は、承認多数により4議案すべて可決されました。皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。同年7月1日より新体制で支部運営に取り組んでおります。引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【回答期間】 2021年6月1日～6月20日

【発送数】 2,008

【有効回答数】 103 (内訳: はがき 65 FAX 10 メール 7 Web 22 無効 1)

同窓のみなさんからお寄せいただいたお写真や絵などを近況とともにご紹介させていただきます

みてみて

## わたしの 1 枚



### 新設した山頂テラス席

雪が解けましたら是非お越しく下さい！

緑丘さっぽろ新企画のお話をいただきましたので、私の今の職場「小樽天狗山」をご紹介します。標高 532m の天狗山は、実は藻岩山（531m）、函館山（334m）よりも高いことをご存じですか？

大学を卒業する時に小樽で就職することを望んでいた私は、ご縁があり北海道中央バスに入社しました。あれから 26 年が経過し、よもやよもや！ 2021 年 6 月 21 日から小樽天狗山でお仕事をすることになりました。

学生の頃に庭球部のトレーニングで旭展望台（190m）から小樽の街並みをよく見ていましたが、今、一段高い天狗山からの眺めは毎日見ても飽きないものです。

2022 年春には天狗山山頂でジップラインもできるように計画しています。

これから小樽天狗山をもっと素敵なリゾート地にしていきたいと思っています。

平成 7 年卒 研谷 敦 硬式庭球部・篠崎ゼミ・深川西高校出身

# 2022年（令和4年）緑丘会札幌支部 新年交礼会のご案内

と き：2022年2月12日（土）午後1時から

と ころ：ホテルポールスター札幌 2階

講演 「歴史文化を活かした小樽の活性化」

講師 高野 宏康 氏

小樽商科大学グローバル戦略推進センター

研究支援部門地域経済研究部 学術研究員

詳細は別紙を  
ご覧ください

新年交礼会を2年ぶりに開催いたします。穴沢学長をはじめ大学関係者もお招きし、令和4年4月にせまった三大学経営統合のお話なども伺えるかと思えます。ぜひ同窓とのひと時をお楽しみください。ご出席にあたっては、大変恐縮ですが以下の点をご確認いただき、1月23日（日）までに年度幹事か支部事務局へお申込みください。右下のQRコードからもお申込みできます。

皆様へ  
の  
お  
願  
い

- ・ 入場時の検温と手指消毒、飲食時以外のマスク着用
- ・ 会費は釣銭がないようにご用意ください
- ・ 2日前～当日の欠席については、会費を申し受けます
- ・ 当日参加はお受けできませんので、必ず期日までにお申込みください
- ・ 会券はありません（申込時に卒年、氏名、連絡先をお知らせください）



当日は感染予防に最大限配慮して実施する予定ですが、今後の状況によっては内容変更や中止となる場合もございます。その際は支部ホームページ等でお知らせいたします。

## 亡くなられた会員の皆様

(2021年5月～2021年11月受付)

卒業年	氏名	ご逝去日
昭和29年	福岡 四郎	2021年 7月 7日
昭和29年	島村 稔	2021年 7月28日
昭和29年	吉田 弘道	2021年 9月 4日
昭和29年	鈴木 清	2021年10月 8日
昭和30年	常川 哲郎	2021年 5月 4日
昭和31年	市橋 喜夫	2021年 4月14日
昭和32年(短)	小田川 繁	2021年 5月16日
昭和33年	土岐 秀昭	2021年 5月31日
昭和43年	渡邊 智圓	2021年 5月26日
昭和44年	山元 肇	2021年10月10日

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

緑丘会札幌支部

電話／FAX：011-231-6900

ホームページ <http://www.ryokyukai.com/>

メール：ryokyukai@galaxy.ocn.ne.jp

## 編集後記

### 同窓会、新しい風でコロナに負けるな!

コロナ禍が始まって既に2年近くの月日が過ぎていきます。緑丘会札幌支部でも「新年交礼会」「年次大会」を始めとして、例年、開催していた催し物を中止せざるを得ませんでした。

その間に、山田札幌支部長、上田事務局長を始め支部の運営にご尽力いただいた役員の方々の交代が行われました。

ようやく、新型コロナウイルスの感染も下火になりつつありますが、まだまだ全面的にコロナ以前の状態に戻すわけに行かず、新しい役員の下、令和4年の最初の催し物の「新年交礼会」も「ウイズコロナ」での形態を模索しているところです。

感染症が広がる冬の開催であることや高齢の会員が多いことなどからも慎重な配慮が必要とされ、対面とオンラインの併用なども検討されています。

この「新年号」がお手元に届くころには、本誌にてお知らせできると思います。

広報部会長 畑山 邦彦

(昭和53年卒)

## 緑丘会札幌支部は、会員の皆様の会費によって運営されています。

札幌支部では、年会費として3,000円を申し受けております。郵便局、コンビニ振込の他、口座振替でのお支払いも可能です。3年分、5年分とまとめ払いによるお得な割引制度もございます。ご協力よろしくお願い申し上げます。